

変わらぬ快適な心地よさ、  
私たちがお手伝いします。

ガス遮断装置付ガスメーター

# マイコン メーター

普及型V3 家庭用・業務用



**azbil**

# マルチな機能でガス事故を防止します。

マイコンメーターは、計量部、圧力センサー、感震器、マイコン制御部及び遮断弁で構成され、保安機能を搭載したガスメーターで、昭和58年に開発され、今日まで時代のニーズとともにそのラインナップ、性能を向上させてまいりました。

平成5年の国際法定機関OIMLの諸基準への整合性を目的とした計量法の改正に伴い、平成15年に普及型V2から普及型V3として、業務用のお客様への対応、低熱量からPA13Aさらには13Aへの二段階熱量への対応など全面見直しを行い、多くのお客様に共通で使用できるようになりました。

これからも、ガス供給の安全、安定にアズビル金門のマイコンメーターの設置でより快適なガスライフを実現することをお約束いたします。

## マイコンメーターの変遷

S58年	マイセーフI 開発
S61年	NBマイコンメーター（普及型V1）開発
H3年	NSマイコンメーター（汎用型）開発
H5年	NBマイコンメーター（普及型V2）開発
H8年	NSマイコンメーター（業務用）開発
H15年	NBマイコンメーター（普及型V3）開発

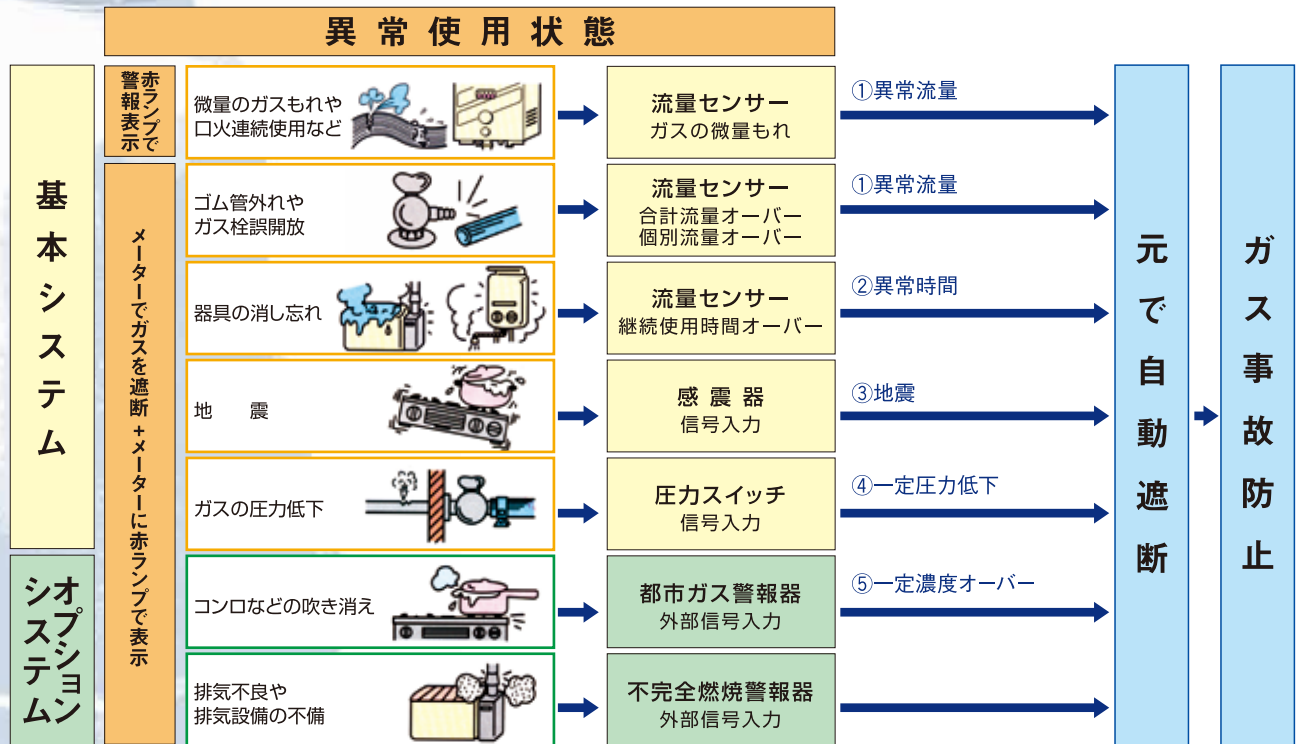
## 5つの機能

- ① ガス流量の異常や、ガス器具の異常な長時間使用を判断してガスを遮断します。
- ② 大きな地震が発生した場合にガスを遮断します。
- ③ 1次供給圧力が0.3kPa以下に低下した時、ガスを遮断します。
- ④ ガス警報器等の外部機器からの信号によりガスを遮断します。
- ⑤ 内管漏えい検知機能として30日間ガスが流れ、メーターがわずかでも動いている場合、警報または遮断します。

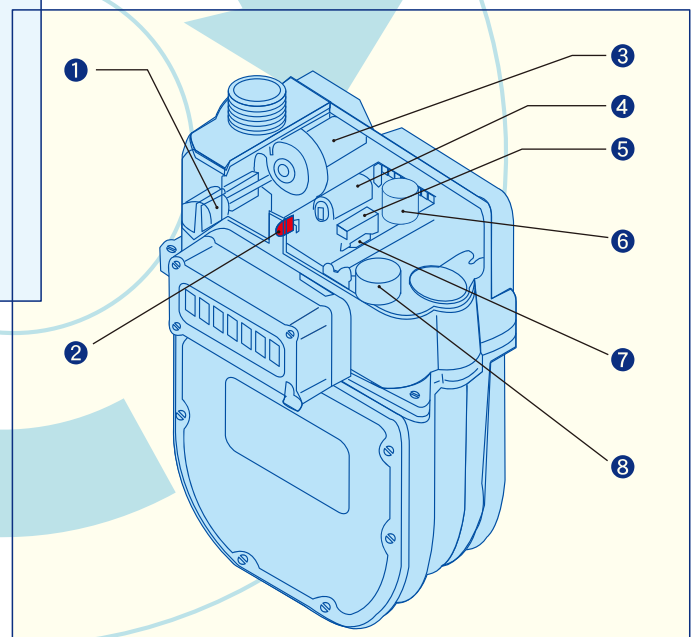
## 新機能

- 家庭用から業務用まで幅広い対応が可能になりました。
- 電池電圧異常低下、マイコン動作停止検出の動作監視機能を強化し信頼性が向上しました。
- 低温特性にすぐれた容量の大きいCR電池を採用しました。
- 口火登録数を2個にしたことで、より誤警報を防止しました。
- 低熱量→PA13Aみなし→13Aみなしと二段階に熱量変更設定が可能になりました。
- 遮断履歴機能による遮断原因の把握で、遮断原因の対策方法、及び注意の促しにより、お客様へサービスの向上が図れます。

# マイコンメーターの遮断・警報機能



構造図



マイコンメーターは  
このように構成されています

- ① 復帰ボタン
- ② 表示ランプ
- ③ 遮断弁
- ④ リチウム電池
- ⑤ マイコンチップ
- ⑥ 感震器
- ⑦ 流量センサー
- ⑧ 圧力スイッチ

## 仕様

マイコンメーターには、熱量およびメーター号数別に、下の表のような種類があり、それぞれに対応して、異常流量・異常時間の判定がなされるようにプログラムされています。

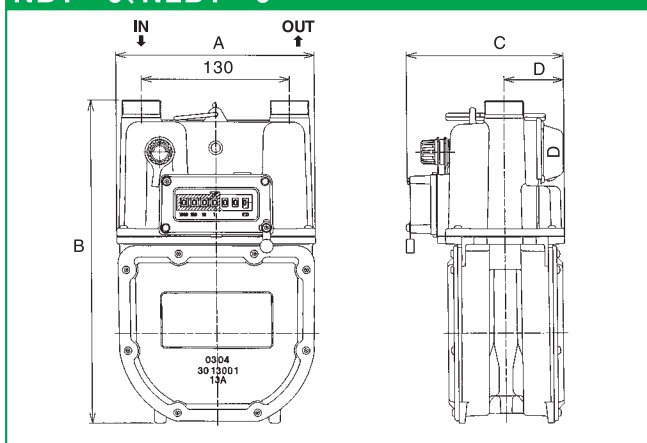
呼 称		都市ガス用	NB1	NB1.6	NB2.5	NB4	NB6	NB10	NB16
		石油ガス用 <sup>※1</sup>	NLB1	NLB1.6	NLB2.5	NLB4	NLB6	NLB10	—
使用最大流量		(m <sup>3</sup> /h)	1	1.6	2.5	4	6	10	16
使用最小流量		(m <sup>3</sup> /h)	0.05	0.08	0.12	0.2	0.3	0.5	0.8
感 度 流 量		(L/h)	10	15	15	25	35	60	100
使用最大圧力		(kPa)	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5	3.5
最大指示量		(m <sup>3</sup> )	9999.999	9999.999	9999.999	9999.999	9999.999	9999.99	9999.99
最小指示量		(L)	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	2	2
計 量 室 体 積		(L/rev)	0.6	0.6	0.9	1.7	1.7	4	4
使用最大時の圧力損失 <sup>※2</sup>			242Pa以下				330Pa以下		
流 入 方 向			左→右 (カウンター正面にして)						
外部機器接続ライン			外部機器連動用Bライン(赤・白:警報器等接続用)						
精 度			±1.5% (但し、0.05Qmax≤Q<0.1Qmax=±3%)						
最大許容圧力			10kPa						
使用環境温度			-20℃～60℃ (設置環境温度は40℃以下)						
標 準 色			R4-383 (1991年度R版) オフホワイト						
検 定 有 効 期 間			10年						
供給熱量 (MJ/m <sup>3</sup> )	15	—	○	○	○	○	○	○	○
	19	—	○	○	○	○	○	○	○
	21	—	○	○	○	○	○	○	○
	29	○	○	○	○	○	○	○	○
	38～50	○	○	○	○	○	○	○	○
	42～46	○	○	○	○	○	○	○	○
	59～62.8	○	○	○	○	○	○	○	○
外観寸法 (mm)	100	○	○	○	○	○	○	○	○
	A	174	174	174	195	195	300	300	
	B	258	258	280	324	324	422	422	
	C	137	137	138	156	156	213	213	
口 金 ね じ ( 接 続 管 )	D	51	51	52	60	60	92	92	
	M34×1.5 (20A)						M56×2 (32A)	M56×2 (32A)	
	W36.3 山11.5 (20A)							M64×2 (40A)	
W36.9 山11 (20A)									
質 量	(kg)	2.9	2.9	3.2	4.4	4.4	11	11	
特殊仕様	耐塩S仕様	○	○	○	○	○	—	—	

※1 石油ガス用は、簡易ガス施設のみ使用できます。

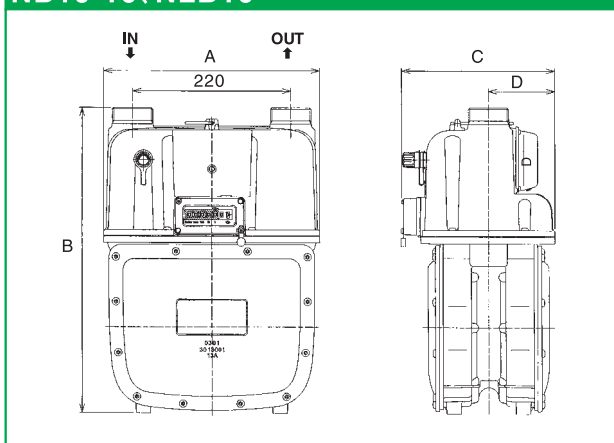
※2 使用最大時の圧力損失は、都市ガスで密度0.8kg/m<sup>3</sup>のガスにて150Pa以下、石油ガスの場合は、密度2.2kg/m<sup>3</sup>のガスで300Pa以下となります。

## 外 観 図

### NB1～6、NLB1～6



### NB10・16、NLB10



### マイコンメーター 設置時の注意

- マイコンメーターは、電池の消耗を防止するため遮断弁閉、マイコン休止状態で出荷しています。気密試験は、復帰操作で遮断弁を開(表示ランプ点灯なし)状態にしてから作業してください。マイコン休止状態で遮断弁閉の時、ガスが流れると遮断弁が閉じます。作動点検は、メーター栓を開け復帰操作をしテスト遮断を行い、復帰操作をしてから、行ってください。
- マイコンメーター設置後閉栓しておく場合は、電池の消耗を防ぐためにテスト遮断を行いマイコンを休止させてください。
- マイコンメーターを採用する際は、お客様の使用実態をよく把握し、十分な検討の上支障のないことを確認して設置してください。

### ● 適用検討対象事例

- ① サブメーターとしての設置
- ② 警報器連動遮断弁を設置しているお客様
- ③ 吸収式冷温水機、GHP、ボイラー等が設置されているお客様
- ④ コージェネレーションシステムを設置しているお客様
- ⑤ 工業用用途(生産ライン、特殊機器)でガスをご使用される場合
- ⑥ 医療用用途(入院設備、手術設備)でガスをご使用される場合
- ⑦ 24時間稼働でガスをご使用されるお客様



## 保安機能概要

項目	内 容	機能	表示ランプ
合計流量オーバー	ガス栓の誤開放等メーター下流側に異常な大流量が流れた場合に約1分以内で遮断します。 ●(使用最大流量+0.1)×1.77……表1	遮断	パターン3
個別流量オーバー	ゴム管外れ等メーター下流側に異常な大流量が増加した場合に約1分で遮断します。 設定値は、テーブル1、2から選択 ●テーブル1: (使用最大流量+0.1)×1.37、テーブル2: 号数毎に大能力機器上位2台の流量を推定し設定……表2 ※バイパス設定可能。*1	遮断	パターン3
継続使用時間オーバー	ガス機器の消し忘れ等により異常に長時間連続してガスが流れた場合に遮断します。 ガス消費量に応じた継続使用時間を予め設定しています。合計流量で3%以上の流量変化があった場合は、タイマーがクリアされます。 設定値は次のいずれかの選択になります。……表3 ●全ガス種対応: 「時間1、時間2、時間3」 ●42～46MJ/m <sup>3</sup> 限定: 「時間1、時間2、時間3、時間4」 ※バイパス設定可能。*1	遮断	パターン2
圧力低下	供給支障等によりメーター内のガス圧力が約0.3kPa (30mmH <sub>2</sub> O) 以下になった場合に遮断します。…復帰圧力: 約0.6kPa以上次のいずれかの選択になります。 ●流量監視(前監視): 圧力低下信号入力時に、前2分間に流量信号を検知した場合、また、圧力低下中に流量信号を検知した時点で遮断します。 ●流量監視(前後監視): 前監視機能に加え、圧力が復帰した時から2分間、流量信号を検知した時点で遮断します。 ●即遮断: 流量信号の有無に関係なく圧力低下遮断信号を検知した時点で遮断します。	遮断	パターン1
復圧時流量監視	ガス不使用状態で圧力が低下した後、圧力が復帰した時から約2分間漏えい確認し、ガスの流れを検知した場合遮断します。 (圧力低下遮断の後監視機能) …復帰圧力: 約0.6kPa以上	監視 遮断	パターン4 パターン1
感震	メーター内蔵の感震器からの信号が入力された場合に遮断します。 次のいずれかの選択になります。 ●流量監視(前後監視): 感震信号入力時に前後2分間に流量信号を検知した場合遮断します。 ●即遮断: 感震信号を検知した時点で遮断します。 ※バイパス設定可能。*2	遮断	パターン1
内管漏えい検知	30日間連続してガスの流れが認められ、メーターがわずかも動いている場合に漏えいありと判断し警報表示又は遮断します。 ●警報表示(遮断しません)、または、警報表示後遮断から選択になります。 ●標準モード60分(短縮モード: 1～6号30分、10、16号40分)以上流量信号を検出されない場合は漏えいなしと判断します。(モードは選択) ◇警報機能選択時、遮断中は警報表示を中断します。(復帰後再表示します。) 警報表示は、テスト遮断にて復帰操作、または、60分(短縮モード: 1～6号30分、10、16号40分)以上流量信号を検出されない時、リセットされます。 ◇遮断機能選択時、電池電圧低下遮断及び電池電圧異常低下遮断発生時には表示を中断します。 内管漏えい検知遮断後は、通常の復帰操作では復帰不可(再遮断)、テスト遮断により復帰可能となり、復帰後漏えい表示がリセットされます。 ※バイパス設定可能。*1、*3、*4	警報 遮断	パターン4
外部信号入力 (オプション)	外部の警報器(都市ガス警報器、不完全警報器等)からの信号が入力された場合に遮断します。 ●信号線は、あり/なしから選択(10号、16号は、信号線「あり」のみ)	遮断	パターン1

表1 合計流量オーバー遮断値 (m<sup>3</sup>/h)

号数	1	1.6	2.5	4	6	10	16	備考
遮断値	1.8	3.0	4.5	7.3	10.9	18.2	28.9	全ガス種共通

表2 個別流量オーバー遮断値 (m<sup>3</sup>/h)

号数	1	1.6	2.5	4	6	10	16	備考
テーブル1	1.5	2.3	3.6	5.6	8.4	14.0	22.2	46MJ/m <sup>3</sup> 等の高熱量を想定
テーブル2	1.5	2.3	3.7	5.6	9.2	15.6	22.2	29MJ/m <sup>3</sup> 以下の中・低熱量を想定

号数	1	1.6	2.5	4	6	10	16
標準供給熱量							
15、19、21 (MJ/m <sup>3</sup> )		A					
29 (MJ/m <sup>3</sup> )	A					B	
38～50 (MJ/m <sup>3</sup> )	A				B		
59～62.8 (MJ/m <sup>3</sup> )	A			B			
100 (MJ/m <sup>3</sup> )	A		B				
42～46 (MJ/m <sup>3</sup> )	C					D	

※該当する表A～Dを参照してください。

※下記の組み合わせでの時間1は選択できません。

標準供給熱量	号数	4	6	10	16
29 (MJ/m <sup>3</sup> )		○	○	○	×
46 (MJ/m <sup>3</sup> )		○	○	×	×
62.8 (MJ/m <sup>3</sup> )		○	×	×	×
100 (MJ/m <sup>3</sup> )		×	×	×	×

○:可    ×:不可

表A

区分	ガス消費量 kW (kcal/h)	設定時間(分)			
		時間1	時間2	時間3	リセット
1	0.76 ( 650) 未満	制限なし			720 制限なし
2	6.40 ( 5,500) 未満	720			
3	7.44 ( 6,400) 未満	390			
4	8.72 ( 7,500) 未満	260			
5	11.16 ( 9,600) 未満	140	260		
6	15.12 (13,000) 未満	110	220		
7	17.44 (15,000) 未満	90	120		
8	20.93 (18,000) 未満	70	100		
9	25.58 (22,000) 未満	60	80		
10	30.23 (26,000) 未満	50	70		
11	37.12 (32,000) 未満	45	60		
12	48.84 (42,000) 未満	40	55		
13	個別又は合計流量遮断値未満	20	40		

表B

区分	流 量 (m <sup>3</sup> /h)	設定時間(分)			制限なし
		時間2	時間3	時間4	
1	0.1未満		制限なし		720 制限なし
2	1.5未満	720			
3	2.6未満	390			
4	3.0未満	120			
5	3.6未満	100			
6	4.4未満	80			
7	5.1未満	70			
8	6.4未満	60			
9	8.5未満	55			
10	個別又は合計流量遮断値未満	40			

### ● マイコンメーターは、遮断弁の復帰操作、検針、LED表示の目視確認及び保守点検が容易にできる場所に取付けてください。

- メーターの配管は、しっかりと固定してください。
- マイコンメーターは、全方向5℃以上傾けた状態に取付けないでください。
- 衝撃を与えてしまったメーターは使用しないでください。

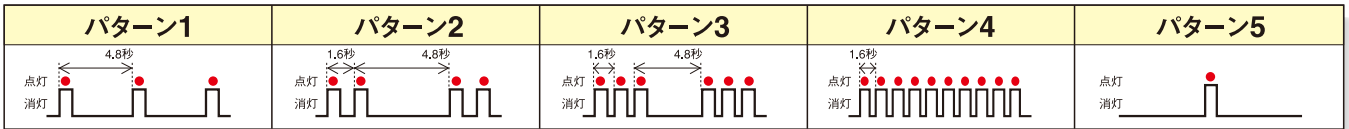
### ● 次のところでの、マイコンメーターの設置は避けてください。

- 電気設備から30cm以上離れていない場所
- 可燃ガスが滞留する恐れのある隠蔽場所  
(安全装置が講じられている場合を除く)
- 60℃以上になるような火気・熱気の影響を受ける場所
- 動力・車両等により振動を受ける場所
- 水しぶき、蒸気等、常に水気の影響を受ける場所 (雨は除く)
- 腐食性ガス又は腐食性溶液の発散する場所
- 石油類等危険物を貯蔵する場所
- 受電室、変電室等高压電気設備を有する場所
- 避難通路で近隣の妨げとなる場所
- 振動や強い衝撃を与える場所

## ■復帰・動作監視・その他機能概要

項 目		内 容	機能	表示ランプ
復 帰 機 能	復帰表示	復帰ボタンを押して復帰操作した場合、圧力回復の確認をするまで表示します。(1回のみ表示)		パターン5
	復帰漏えい確認	復帰操作後約2分間漏えい監視を行います。 ●ガス栓の閉め忘れ等により復帰後2分以内にガスが流れた場合に遮断します。	監 視	パターン4
			遮 断	パターン3
動 作 監 視 機 能	電池電圧低下遮断	遮断弁を閉じる電池電圧を自己診断(25時間毎)し、2回連続で電池電圧低下を検知した場合に遮断します。この場合、復帰操作しても再遮断します。 ●遮断後、テスト遮断して復帰操作後7日間は使用可能(保安機能を担保)、7日後は再遮断し復帰できません。	遮 断	表示なし
	電池電圧異常低下遮断	電池の急激な電圧低下を防止するために、自己診断(10分毎に監視)し、2回連続で所定の電池電圧低下を検知した場合に遮断します。 ●遮断後は、復帰不可、仮に復帰しても即再遮断します。	遮 断	表示なし
	マイコン動作停止検出遮断	マイコンに依存しない外部回路によりマイコンを監視し、何らかの原因でマイコンが停止した場合遮断します。 ●遮断後は、遮断解除できません。(遮断後、マイコンは初期0号状態にリセットされます)	遮 断	表示なし
	遮断中流量検知遮断	マイコンメーターが休止状態または遮断状態でガスの流れを検出した場合(遮断弁の不遮断、遮断弁の越し等)に遮断します。	遮 断	最初の遮断事由を表示
そ の 他 機 能	テスト遮断	テスト遮断用磁石でテストスイッチをONした時に遮断します。 ●システム異常の有無を確認します。	遮 断	パターン3 約40秒間繰り返す
	マイコン起動・休止	テスト遮断用テストスイッチの作動と遮断弁復帰信号の組み合わせにより確認します。 ●マイコンの休止方法として、テスト遮断1回/2回の設定が可能です。	遮 断	パターン3 約40秒間繰り返す
	口火登録 ※4	常時口火を使用する場合は、誤警報防止のため口火流量を2個まで登録することができます。……表4 ●登録方法は、1回計測方式/2回計測方式から選択できます。 ●遮断履歴記録読み出し操作により、登録されている流量値の読み出しができます。 ●口火登録設定後、1年間口火登録範囲の流量を検知できない場合は、指令は無効となります。(休眠期間含む) ●口火が登録された後、1年間その口火流量を検出しない時は登録口火流量を削除します。(休眠期間は除く) ●口火が2個登録された状態で追加口火を登録する場合、登録済みの2個の口火は削除され、追加された新規の1個だけが登録されます。		
	熱量変更機能	熱量変更時、設定器を用いてマイコンの流量設定値のみを新熱量に変更します。 ●低熱量→13Aみなし、低熱量→PA13Aみなし、低熱量→PA13A→13Aみなしの変更が可能です。		
	遮断履歴記録機能	過去5回分の遮断・警報事象データ、経過日数、遮断時のガス流量を記憶し、GB-STFZ1型設定器で遮断せずに読み出しできます。 ●記憶内容は、最新のものから順に並んでおり、6回以上になった場合は古いものから削除されます。		

## ■点滅パターン表示



表C

区分	流量 m <sup>3</sup> /h	ガス消費量 (46MJ/m <sup>3</sup> 換算) kW (kcal/h)	設定時間 (分)			
			時間1	時間2	時間3	時間4 / バイパス
1	0.1	1.28 (1,100) 未滿	制限なし			
2	0.3	3.84 (3,300) 未滿	720	720	720	720
3	0.6	7.67 (6,600) 未滿	270	390	660	
4	0.8	10.23 (8,800) 未滿	120	260	330	
5	0.9	11.51 (9,900) 未滿	100	140	260	390
6	1.0	12.79 (11,000) 未滿	80	120	220	
7	1.2	15.35 (13,200) 未滿	65	110	170	
8	1.4	17.91 (15,400) 未滿	50	90	120	120
9	1.7	21.74 (18,700) 未滿	40	80	100	
10	2.0	25.58 (22,000) 未滿	30	65	90	
11	2.4	30.70 (26,400) 未滿	25	55	70	80
12	3.0	38.37 (33,000) 未滿	20	45	60	
13	4.5	57.56 (49,500) 未滿	15	40	50	
14	個別又は合計流量遮断値未滿		10	25	40	

表D

区分	流量 m <sup>3</sup> /h	ガス消費量 (46MJ/m <sup>3</sup> 換算) kW (kcal/h)	設定時間 (分)			
			時間1	時間2	時間3	時間4 / バイパス
1	0.1	1.28 (1100) 未滿	制限なし			
2	0.3	3.84 (3,300) 未滿	720	720		720
3	0.6	7.67 (6,600) 未滿	390	660		
4	0.8	10.23 (8,800) 未滿	260	330		
5	0.9	11.51 (9,900) 未滿	140	260		720
6	1.0	12.79 (11,000) 未滿	120	220		
7	1.2	15.35 (13,200) 未滿	110	170		
8	1.4	17.91 (15,400) 未滿	90	120		390
9	1.7	21.74 (18,700) 未滿	80	100		
10	2.0	25.58 (22,000) 未滿	65	90		
11	2.4	30.70 (26,400) 未滿	55	70		120
12	3.0	38.37 (33,000) 未滿	45	60		
13	4.5	57.56 (49,500) 未滿	40	50		
14	6.0	76.74 (66,000) 未滿	25	40	80	
15	個別又は合計流量遮断値未滿		20			

表4 口火登録可能流量

標準供給熱量 (MJ/m <sup>3</sup> )	下限値 (L/h)	上限値 (L/h)
15~46	5	51.8
59~62.8	5	38.0
100	5	23.7

### 注 意!

- \*1 個別流量オーバー遮断、継続使用時間オーバー遮断、内管漏えい検知警報・遮断をバイパスする場合は、都市ガス警報器等の安全設備の設置を推奨します。
- \*2 感震遮断機能をバイパス(機能停止)した場合、技省例第50条の規定するガス遮断機能を有するガスメーターに該当しません。
- \*3 内管漏えい検知警報、遮断をバイパス(機能停止)した場合は、技省令第51条で規定する漏えい検知装置に該当しなくなりますので、定期保安巡回での漏えい検査が必要になります。
- \*4 口火登録する場合や内管漏えい検知警報・遮断をバイパス(機能停止)する場合は、必ず事前に内管漏えい検査を行い漏れのないことを確認してください。

## ■設定器 (GB-STFZ1型)

マイコンメーターの保安機能及び熱量区分は、設定器により必要に応じて設定内容の一部を変更したり、設定の状況を確認できます。

## ■仕様

設定方式	LED通信方式
表 示	マイコンメーターコントローラー表示ランプモニター、設定・確認、電文データ設定・確認結果表示、電源LCD表示(電文データ、10文字×2行)
電 源	マンガン乾電池及びアルカリ乾電池(1.5V)6本直列 通常の設定確認で約800回(マンガン電池)使用可 設定器の電池電圧低下表示 約10分間以上無操作であれば機能を停止します。
外形	本体 175×95×35 (mm) キャリングケース 290×111×70 (mm)
質 量	820g

## ■遮断履歴記録内容 (普及型V3のみ対応)

事 象	表 示	経過日数	流量データ	備 考
合計流量オーバー遮断	ゴウケイシャダン	○	○	遮断時の流量値を記録
個別流量オーバー遮断	コベツシャダン	○	○	遮断時の流量値を記録
継続使用時間オーバー遮断	アンゼンケイゾク	○	○	遮断時の流量値を記録
感震遮断	カンシンシャダン	○	—	—
内管漏えい検知警報・遮断	ナイカンロウエイ	○	—	—
圧力低下遮断	アツリョクテイカシャダン	○	○	遮断直前30秒前の流量値を記録
外部信号入力遮断	ケイホウキシャダン	○	—	—
電池電圧低下遮断	デンチデンアツテイカ	○	—	電池電圧が下がりすぎている場合には読み出しできない場合があります。
電池電圧異常低下遮断	デンチデンアツテイカ	○	—	—
遮断事象なし	シャダンナシ	—	—	—

## ■GB-STFZ1型設定器機能概要

メーター種別	NB (普及型V3) (1～16号)
設定項目	設定内容
合計流量オーバー遮断	—
個別流量オーバー遮断	遮断(通常)・バイパス
継続使用時間オーバー遮断	時間1・2・3・4・バイパス
感震遮断	遮断(通常)・バイパス
内管漏えい検知警報・遮断	警報(通常)・遮断・バイパス 時間通常・時間短縮
内管漏えい検知期間	—
電池電圧低下遮断	—
Bライン警報	—
号数不適合	—
口火流量登録	登録する・登録しない
休止テスト遮断	1回・2回
熱量変更	低熱量(29MJ以下)→13A PA13A(62.8MJ)→13A ※1
遮断履歴読み出し	あ り
口火流量読み出し	あ り
初期学習	—
追加学習	—
学習内容	—
警報リセット	—

※1 設定器の初期項目として設定後の熱量を2種(46MJと62.8MJ)から選択して固定します。

## ■保安機能設定

NBマイコンメーター(普及型V3)の各機能に対応できる設定器は下記のとおりです。

普及型V3設定項目	設定内容	設定内容	
		GB-STFZ1 (V3用設定器)	GB-STC8 GB-STCSA GB-STCSB
個別流量オーバー遮断	遮断・バイパス	○	○ 汎用型モードにて行う
継続使用オーバー遮断	時間1・2・3・4 バイパス	○	△ 時間3・時間4の設定不可
感震遮断	遮断・バイパス	○	○ 汎用型モードにて行う
内管漏えい検知 機能選択	警報・遮断・バイパス	○	○ 遮断設定不可
警報・遮断 流量判定	標準・短縮	○	—
口火流量登録	登録する・登録しない	○	○
休止テスト遮断方法	1回・2回	○	—
読み出し機能	遮断履歴読み出し	○	—
	口火登録流量読み出し	○	—

## ■熱量変更設定

変更前供給熱量		変更後供給熱量		GB-STFZ1 (V3用設定器)	GB-STC2TH
MJ/m <sup>3</sup>	(kcal/m <sup>3</sup> )	MJ/m <sup>3</sup>	(kcal/m <sup>3</sup> )		
15	(3,600)	46	(11,000)	○	○
19	(4,500)			○	○
21	(5,000)			○	○
29	(7,000)			○	○
15	(3,600)	62.8	(15,000)	○	×
19	(4,500)			○	×
21	(5,000)			○	×
29	(7,000)			○	×
62.8	(15,000)	46	(11,000)	○	○

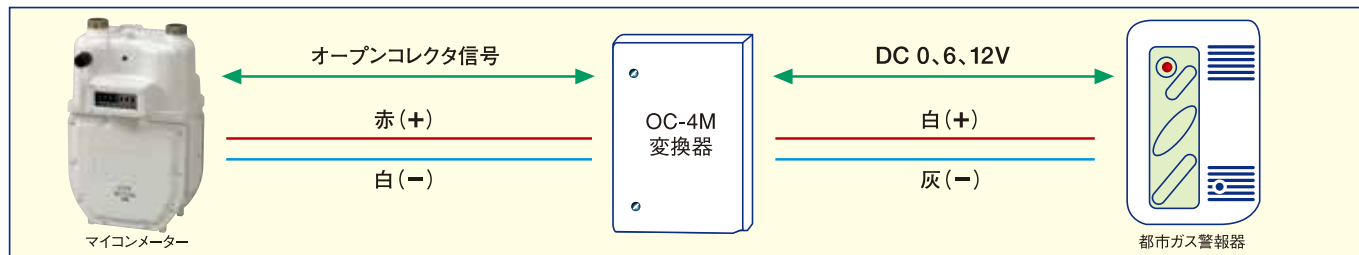


※ 熱量変更用設定器(GB-STC2TH)で低熱量(15～29MJ/m<sup>3</sup>)から13A(46MJ/m<sup>3</sup>)に熱量変更する場合、及びPA13A(62.8MJ/m<sup>3</sup>)から13A(46MJ/m<sup>3</sup>)に熱量変更する場合には、汎用型(1～15号)の設定モードにて設定変更を行います。

## 都市ガス警報器との接続（警報器単体でも使用できます。）

マイコンメーターは、外部機器連動用ライン（a 接点入力）に「都市ガス警報器」「不完全警報器」等と接続して、各機器が警報を発した場合、連動してガスを遮断することができます。

この場合、着火ミス等の微量漏れに都市ガス警報器が反応した場合、即遮断しないよう警報器アダプターには、通常30～60秒の遅延回路が設けられています。また、遮断した場合は警報器の警報が解除されない限り復帰できません。



※フード等簡易自動消化装置と接続する場合は、接続機器の信号の種類を確認してください。

## パルス発信器付マイコンメーター

テナントビル、ホテル等の中央監視やデマンド計の接続用にはパルス発信器付マイコンメーターがあります。

### ■仕様

呼 称		NDS-NB・NDS-NLB	
発 信 形 態		無電圧接点	
接 点 容 量		2.4W	
接点最大電圧		DC24V	
接点最大電流		DC0.1A	
接点接触抵抗		0.1Ω以下	
発信部ケーブル		2m (0.5mm <sup>2</sup> -3C) 赤、白、黒	
パルスレート	号 数	1、1.6、2.5、4、6	10、16
	標 準	0.1m <sup>2</sup> /P	1m <sup>2</sup> /P
	特 注	0.01m <sup>2</sup> /P	0.1m <sup>2</sup> /P
構 造		非防爆	
計 量 部		NB型・NLB型マイコンメーター参照	

## <パルス仕様>

A (白)  
COM (黒)  
B (赤)

パルスレート

※2線で使用する場合は、赤色、黒色(COM)を使用してください。  
※防爆場所に設置する場合は、ツェナバリヤを使用することで本質安全防爆となります。

## マイコンメーター復帰方法

器具の消し忘れやガス栓の誤開放、ゴム管はずれなどがないかを確認してください。

1

- ・機器の栓を閉じるか、運転スイッチを切り、すべてのガス機器を止める。
- ・屋外の機器も忘れずに。（使っていないガス栓は閉まっていることを確認）
- ・マイコンメーターの元栓は閉めない。

2

- ・復帰ボタンのキャップを外す。

3

- ・復帰ボタンを奥までしっかり押してから指を離す。  
（ボタンは元に戻り、一旦、赤ランプが点灯した後、再び点滅）
- ・キャップを元に戻す。

4

- ・約3分待つ。（ガスの使用を3分間お待ちください。この間にガスもれがないか確認しています）
- ・3分経過後に、再度マイコンメーターをご確認いただき、赤ランプの点滅が消えていれば、ガスが使えます。

復帰装置

表示ランプ（点滅）

復帰軸キャップ

復帰軸

※メーターには、復帰ボタンを押したままで固定しても、大量のガスが流れない安全確認機構が組み込まれています。（自損行為防止）  
※3分以上点滅が続くときは、ガス器具の止め忘れがないかを再確認し、やり直してください。

**！ 安全に関するご注意**  
ご使用前に取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

**！ 施工に関するご注意**  
工事要領書をよくお読みの上、適切に施工を行ってください。

**！ 廃棄について**  
この商品を廃棄するときは廃棄物処理法第12条（事業者の処理）に従って、適切に処理してください。

**azbil**

アズビル金門株式会社  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-24-1（西新宿三井ビル）  
URL : <https://ak.azbil.com/>



製品・サービスに関するお問い合わせ  
製品サポートセンター **0800-222-3322**  
受付時間: 10:00～12:00 13:00～17:00（通話無料）  
（土曜、日曜、祝祭日、および年末年始、春季、夏季の弊社休業日を除く）

最寄りの支店・営業所の電話番号は、  
アズビル金門株式会社ホームページの事業所所在地にてご案内しております。